



# オースミシャダイ

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

**オースミシャダイ**（欧字名:Osumi Shadai、1986年5月29日 - 2002年12月27日）は、日本の競走馬、種牡馬<sup>[1]</sup>。主な勝ち鞍に1990年の阪神大賞典、日経賞。

## 戦績

- 特記事項なき場合、本節の出典はJBISサーチ<sup>[3]</sup>

1988年11月6日、京都競馬場での3歳新馬戦でデビューし、12着。11月中にもう2戦して3戦目で初勝利を挙げる。400万下条件にあがって2戦ののち、1989年初戦の七草賞で2勝目。きさらぎ賞8着、すみれステークス4着、毎日杯5着としたあと東上し、皐月賞では16番人気ながらドクタースパートの4着に入る。京都4歳特別で2着ののち日本ダービーはウィナーズサークルの12着。中日スポーツ賞4歳ステークスで10頭立ての最下位となって休養に入り、秋は京都大賞典6着から菊花賞に進んで11着。この後福島記念とウインターステークスに出走も、2戦とも掲示板外の成績に終わった。

5歳となった1990年、初戦の金杯（西）、1500万下特別の万葉ステークスを連続3着し、小倉大賞典5着を挟んで出走した阪神大賞典でミスターシクレ

ノンを下して重賞初制覇。続く日経賞もランニングフリー以下をおさえて重賞2連勝を達成する。天皇賞（春）6着後休養に入り、秋はカシオペアステークス4着を経て出走のドンカスターステークスを勝ち、鳴尾記念8着、第35回有馬記念でもオグリキャップの5着に入った。この有馬記念での美浦トレーニングセンターでの直前調教でオグリキャップとの併せ馬の調教を行ったが、武豊曰く「安田記念当時の出来にはとても戻ってなかった」オグリキャップが先着するような調教を行っている<sup>[4]</sup>。1991年も目黒記念と天皇賞（春）で3着に入り、宝塚記念5着からの休養明けで臨んだ有馬記念でダイユウサクの15着だったのが最後の競馬となった。

## 競走成績

以下の内容は、JBISサーチ<sup>[3]</sup>およびnetkeiba.com<sup>[5]</sup>に基づく。

オースミシャダイ		
欧字表記	Osumi Shadai <sup>[1]</sup>	
品種	<u>サラブレッド</u> <sup>[1]</sup>	
性別	<u>牡</u> <sup>[1]</sup>	
毛色	<u>鹿毛</u> <sup>[1]</sup>	
生誕	<u>1986年5月29日</u> <sup>[1]</sup>	
死没	<u>2002年12月27日</u> （16歳没） <sup>[2]</sup>	
父	<u>リアルシャダイ</u> <sup>[1]</sup>	
母	<u>カスタネット</u> <sup>[1]</sup>	
母の父	<u>ミルジョージ</u> <sup>[1]</sup>	
生国	<span><span></span></span> <u>日本</u> （ <u>北海道門別町</u> ） <sup>[1]</sup>	
生産者	<u>白井牧場</u> <sup>[1]</sup>	
馬主	<u>山路秀則</u> <sup>[1]</sup>	
調教師	<u>武邦彦</u> （ <u>栗東</u> ） <sup>[1]</sup>	
競走成績		
生涯成績	32戦5勝 <sup>[1]</sup>	
獲得賞金	2億6346.1万円 <sup>[1]</sup>	
勝ち鞍		
GII	<u>阪神大賞典</u>	1990年
GII	<u>日経賞</u>	1990年

年月日	競馬場	競走名	格	距離(馬場)	頭数	枠番	馬番	オッズ(人気)	着順	タイム(上り3F/4F)	着差	騎手	斤量(kg)	勝ち馬/ (2着馬)
1988.11. 6	京都	3歳新馬		芝1200m(良)	18	6	12	6.0(3人)	12着	1:14.7(49.0)	2.0	武豊	53	ニシノルパン
11.12	京都	3歳新馬		ダ1400m(良)	9	2	2	5.4(2人)	3着	1:29.3(51.5)	1.5	武豊	53	マルカテオー
11.26	京都	3歳新馬		ダ1400m(良)	10	3	3	10.4(4人)	1着	1:28.7(50.2)	-0.2	武豊	53	(エイシンウイン)
12. 3	阪神	エリカ賞	400	芝2000m(良)	7	3	3	9.4(5人)	7着	2:05.1(49.3)	1.8	松永昌博	54	ドウカンホープ
12.25	阪神	3歳400万下		ダ1200m(良)	9	6	6	21.4(7人)	4着	1:14.4(48.9)	0.5	松永昌博	54	ムービースター
1989. 1.15	京都	七草賞	400	ダ1800m(稍)	9	8	8	7.5(4人)	1着	1:53.5(50.2)	-0.2	佐藤哲三	55	(エイシンウイン)
2.12	京都	きさらぎ賞	GIII	芝2000m(稍)	9	5	5	26.4(8人)	8着	2:06.1(50.3)	2.5	武豊	55	ナイスナイスナイス
3.11	阪神	すみれS	OP	芝2200m(良)	8	7	7	85.2(8人)	4着	2:17.3(49.1)	0.9	松永昌博	55	タマモベージュ
3.26	阪神	毎日杯	GIII	芝2000m(良)	16	4	7	45.8(14人)	5着	2:04.2(49.2)	0.4	久保敏文	55	スターサンシャイン
4.16	中山	皐月賞	GI	芝2000m(不)	20	2	2	61.4(16人)	4着	2:05.4(38.3)	0.2	松永昌博	57	ドクタースパート
5. 7	京都	京都4歳特別	GIII	芝2000m(重)	17	8	17	4.9(3人)	2着	2:06.0(51.2)	0.2	松永昌博	55	スターサンシャイン
5.28	東京	東京優駿	GI	芝2400m(良)	24	2	4	33.4(16人)	12着	2:30.4(50.5)	1.6	松永昌博	57	ウィナーズサークル
7. 2	中京	中日スポーツ賞4歳S	GIII	芝1800m(重)	10	8	9	14.7(6人)	10着	1:50.7(37.4)	2.8	松永昌博	55	オサイチジョージ
10. 8	京都	京都大賞典	GII	芝2400m(良)	10	6	6	55.2(9人)	6着	2:28.5(49.7)	3.5	松永昌博	55	スーパークリーク
11. 6	京都	菊花賞	GI	芝3000m(良)	18	2	4	165.0(14人)	11着	3:08.7(47.2)	1.0	松永昌博	57	バンブービギン
11.19	福島	福島記念	GIII	芝2000m(良)	14	6	10	11.5(6人)	7着	2:04.3(38.4)	0.5	松永昌博	52	ミスターブランドィ
12. 3	中京	ウインターS	GIII	ダ2200m(良)	14	6	9	16.9(6人)	8着	2:22.7(36.6)	0.3	松永昌博	54	マルブツスピーリア
1990. 1. 5	京都	金杯(西)	GIII	芝2000m(良)	14	7	13	34.0(9人)	3着	2:02.2(48.0)	0.3	松永昌博	52	オサイチジョージ
1.13	京都	万葉S	1500	芝3000m(良)	9	7	7	5.3(3人)	3着	3:08.9(49.5)	0.4	武豊	56	トップファイナル
2.18	小倉	小倉大賞典	GIII	芝1800m(良)	12	3	3	3.0(1人)	5着	1:51.9(36.9)	1.7	武豊	53	ミスターヤマノ
3.11	阪神	阪神大賞典	GII	芝2000m(良)	6	5	5	27.4(5人)	1着	3:10.1(48.1)	-0.2	松永昌博	56	(ミスターシクレノ

4. 1	中山	日経賞	GII	芝2500m (稍)	9 4 4	6.4 (5人)	1着	2:34.6 (35.7)	-0.1	河内洋	57	ン) (ランニン グフリー)
4.29	京都	天皇賞 (春)	GI	芝3200m (良)	16 8 16	11.9 (4人)	6着	3:23.3 (48.5)	1.4	田原成貴	58	スーパーク リーク
10.20	京都	カシオペア S	OP	芝2000m (良)	12 6 8	2.6 (1人)	4着	2:01.6 (48.9)	1.0	武豊	59	ショウリテ ンユウ
11. 4	京都	ドンカスター S	OP	芝2400m (重)	6 4 4	2.7 (2人)	1着	2:27.6 (47.1)	0.0	武豊	58.5	(マルシゲ アトラス)
12. 2	京都	鳴尾記念	GII	芝2400m (良)	14 8 13	5.1 (2人)	8着	2:26.7 (46.9)	0.9	武豊	59.5	カチウマホ ーク
12.23	中山	有馬記念	GI	芝2500m (良)	16 1 1	65.1 (12人)	5着	2:34.6 (35.3)	0.4	松永昌博	57	オグリキャ ップ
1991. 1.20	京都	日経新春杯	GII	芝2200m (良)	9 7 7	4.5 (4人)	6着	2:14.7 (47.1)	1.1	武豊	57	メルシーア トラ
2.17	東京	目黒記念	GII	芝2500m (稍)	13 5 7	8.1 (5人)	3着	2:34.9 (36.1)	0.1	松永昌博	59.5	カリブソン グ
4.28	京都	天皇賞 (春)	GI	芝3200m (良)	18 5 10	70.3 (12人)	3着	3:19.3 (48.4)	0.5	松永昌博	58	メジロマッ クイーン
6. 9	京都	宝塚記念	GI	芝2200m (良)	10 6 6	28.2 (5人)	5着	2:14.2 (47.5)	0.6	松永昌博	57	メジロライ アン
12.22	中山	有馬記念	GI	芝2500m (良)	15 5 9	192.6 (15人)	15着	2:35.1 (37.5)	4.5	内田国夫	56	ダイユウサ ク

## 引退後

馬主の山路秀則が初めて所有した重賞勝ち馬（山路いわく「最初に親孝行してくれた馬」<sup>[6]</sup>）であったオースミシャダイは、競走馬を引退したあと山路の温情により種牡馬となった<sup>[6][7]</sup>。種牡馬としては10シーズンの供用で血統登録頭数71頭、出走頭数はそのうちの61頭で勝ち馬頭数は45頭を記録<sup>[8]</sup>。ダートグレードGIのダービーグランプリを優勝したナリタホマレを筆頭に、地方競馬の重賞勝ち馬を送り出した。その後、2002年12月27日に亡くなった<sup>[2]</sup>。

## おもな産駒

- ナリタホマレ（ダービーグランプリ、オグリキャップ記念）<sup>[9]</sup>
- アラマサリアル（天山賞（佐賀））<sup>[10]</sup>
- デコール（こまくさ賞（上山））<sup>[11]</sup>

## 血統表

オースミシャダイの血統				（血統表の出典） <sup>[<span>§</span> 1]</sup>
父系	ロベルト系			<span>[<span>§</span> 2]</span>
父	父の父	Hail to Reason	Turn-to	
			Nothirdchance	

*リアルシャダイ Real Shadai 1979 黒鹿毛	Roberto 1969 鹿毛 父の母 Desert Vixen 1970 黒鹿毛	Bramalea In Reality Deset Trial	Nashua Rarelea Intentionally My Dear Girl Moslem Chief Scotch Verdict
母  カスタネット 1980 栗毛	母の父 *ミルジョージ Mill George 1975 鹿毛 母の母 ゲラン 1964 栗毛	Mill Reef Miss Charisma *ソロナウエー *ミスブゼン	Never Bend Milan Mill Ragusa *マタティナ Solferino Anyway Summertime Imperial Gold F-No.10-a
母系(F-No.)	ミスブゼン(NZ)系(FN:10-a)		[§ 3]
5代内の近親交配	Nasrullah 5×5=6.25%		[§ 4]
出典	1. <sup>^</sup> <u>12</u> 2. <sup>^</sup> <u>13</u> 3. <sup>^</sup> <u>12</u> 4. <sup>^</sup> <u>12</u> [13]		

- 祖母ゲランの孫にコスモドリーム（優駿牝馬）、曾孫にラッキーゲラン（阪神3歳ステークスなど）<sup>[13]</sup>。

## 脚注

- <sup>^</sup> <sup>a</sup> <sup>b</sup> <sup>c</sup> <sup>d</sup> <sup>e</sup> <sup>f</sup> <sup>g</sup> <sup>h</sup> <sup>i</sup> <sup>j</sup> <sup>k</sup> <sup>l</sup> <sup>m</sup> <sup>n</sup> <sup>o</sup> “オースミシャダイ (<https://www.jbis.or.jp/horse/0000188033/>)”. JBISサーチ. 公益社団法人日本軽種馬協会. 2019年10月8日閲覧。
- <sup>^</sup> <sup>a</sup> <sup>b</sup> “オースミシャダイ ([https://uma-furusato.com/search\\_horse/0000188033.html](https://uma-furusato.com/search_horse/0000188033.html))”. 競走馬のふるさと案内所 馬・牧場・施設検索. 公益社団法人日本軽種馬協会. 2021年5月2日閲覧。
- <sup>^</sup> <sup>a</sup> <sup>b</sup> “オースミシャダイ 競走成績 (<https://www.jbis.or.jp/horse/0000188033/record/>)”. JBISサーチ. 公益社団法人日本軽種馬協会. 2019年10月8日閲覧。
- <sup>^</sup> #井口 p. 94
- <sup>^</sup> “オースミシャダイの競走成績 (<https://db.netkeiba.com/horse/result/1986102123/>)”. netkeiba. Net Dreamers Co., Ltd.. 2019年10月8日閲覧。
- <sup>^</sup> <sup>a</sup> <sup>b</sup> 石川喬司「優駿・ロングインタビュー 山路秀則『馬、また人を選ぶ』」『優駿』、日本中央競馬会、1994年10月、46頁。「種馬にするのは少し荷が重たい気もしたんですが、かわいそうでね。まあいい、自分でめんどろをみるから、と種馬にしたんです。」
- <sup>^</sup> 高井克敏「[スペシャル・レポート] 今一度、晴れの舞台へ……。種牡馬、生き残りへの闘い」（日本中央競馬会『優駿』1999年10月号、p.28）
- <sup>^</sup> “オースミシャダイ 種牡馬情報：世代・年次別（サラ系総合） ([https://www.jbis.or.jp/horse/0000188033/sire/generation/thorough\\_s/](https://www.jbis.or.jp/horse/0000188033/sire/generation/thorough_s/))”. JBISサーチ. 公益社団法人日本軽種馬協会. 2021年5月2日閲覧。

9. <sup>^</sup><sub>abc</sub> “ナリタホマレ (<https://www.jbis.or.jp/horse/0000295403/>)”. *JBIS* サーチ. 公益社団法人日本軽種馬協会. 2019年10月8日閲覧。
10. <sup>^</sup><sub>abc</sub> “アラマサリアル (<https://www.jbis.or.jp/horse/0000284106/>)”. *JBIS* サーチ. 公益社団法人日本軽種馬協会. 2019年10月8日閲覧。
11. <sup>^</sup><sub>abc</sub> “デコール (<https://www.jbis.or.jp/horse/0000286461/>)”. *JBIS* サーチ. 公益社団法人日本軽種馬協会. 2019年10月8日閲覧。
12. <sup>^</sup><sub>abc</sub> “オースミシャダイ 血統情報：5代血統表 (<https://www.jbis.or.jp/horse/0000188033/pedigree/>)”. *JBIS* サーチ. 公益社団法人日本軽種馬協会. 2019年10月8日閲覧。
13. <sup>^</sup><sub>abc</sub> “オースミシャダイの5代血統表 (<https://db.netkeiba.com/horse/ped/1986102123/>)”. *netkeiba*. Net Dreamers Co., Ltd.. 2019年10月8日閲覧。

## 参考文献

---

- 井口民樹「サラブレッド・ヒーロー列伝〈レース編50〉オグリキャップのラストラン（下） 復活1990(平成2)年有馬記念」『優駿』1999年2月号、中央競馬ピーアール・センター、1999年、91-95頁。

## 外部リンク

---

- - 競走馬成績と情報 netkeiba (<https://db.netkeiba.com/horse/1986102123/>)*JBIS*サーチ (<https://www.jbis.or.jp/horse/0000188033/>)
- 

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=オースミシャダイ&oldid=105850313>」から取得